オンライン（RPS）受験の流れ

オンライン試験は EC-Council 社が提供する RPS（Remote Proctoring Service)サービスを利用します。ご自宅でお持ちの PC から受験することができます。また、希望する時間帯で予約することができますので、仕事終わりの平日の夜や、土日の空いた時間を活用することができます。

【RPS の特徴】

- ✓ ご自宅で受験が可能です
- ✓ ご都合の良い時間帯を選択して予約することができ、ご自身にて日程変更も可能です
- ✓ 試験官(Proctor)とのコミュニケーションはボイスチャットまたはテキストチャットで行います。テキストチャットではチャットボックスから日本語の指示がございます

【注意事項】

- ✓ RPS 用の Exam Voucher Code を、ピアソン VUE 用の Exam Voucher Code へ変更することはできません
- ✓ 試験官は外国籍の方が担当しますので、英語でのコミュニケーションとなります
- ✓ 受験前に RPS のシステム上でパスポートなど、公的機関発行の写真付き身分証明証データをアップロードしていただく必要があります
- ✓ 受験当日、カメラに向けて身分証明証を提示いただく必要がございます
- ✓ 部屋に 1 人でいることが前提となり、部屋全体をカメラで映す必要がございます
- ✓ 試験中のトイレ休憩はございませんので、予めご了承ください
- ✓ 仮想デスクトップでの受験はできません
- ✓ 試験当日に指定のチャットツールをインストールする必要があります

【受験までの流れ】

該当するステップに応じて、ユーザーガイドをご欄ください。ユーザーガイドはこちらから。
ユーザーガイドには Windows ユーザー向けと MAC ユーザー向けに分かれている箇所がございます。
Windows ユーザーの方：P.1～P.32、P.40～をご確認ください。
MAC ユーザーの方：P.1～P.26、P.33～をご確認ください。

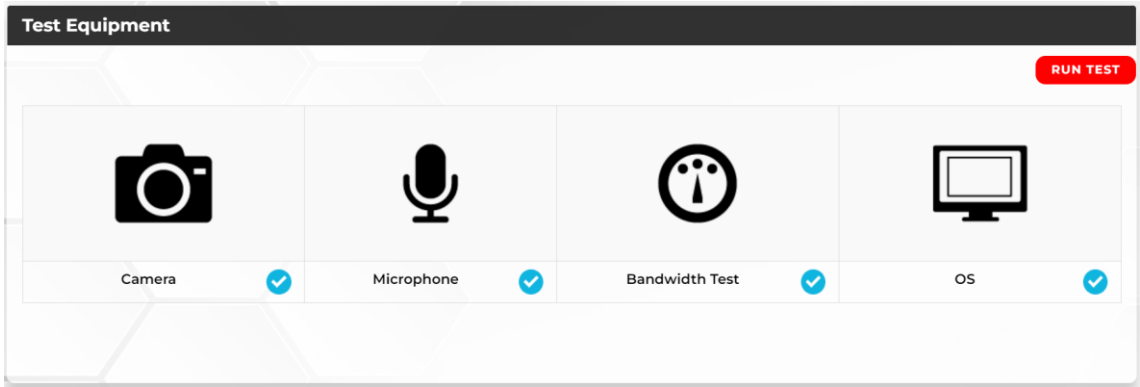
■ステップ 1　：　アカウント作成

① Exam Center のアカウントを作成します
② Exam Specialists のアカウントを作成します

上記いずれも、ASPEN に登録されたメールアドレスと同じアドレスをご登録ください

■ステップ 2　：　テクニカルチェック

① Home の Test Equipment（テクニカルチェック）アイコンから、ご利用予定の PC の環境が整っているかをご確認ください。テクニカルチェックを実施します
Camera, Microphone, Bandwidth Test, OS の 4 つにチェックマークが付いていることをご確認ください。



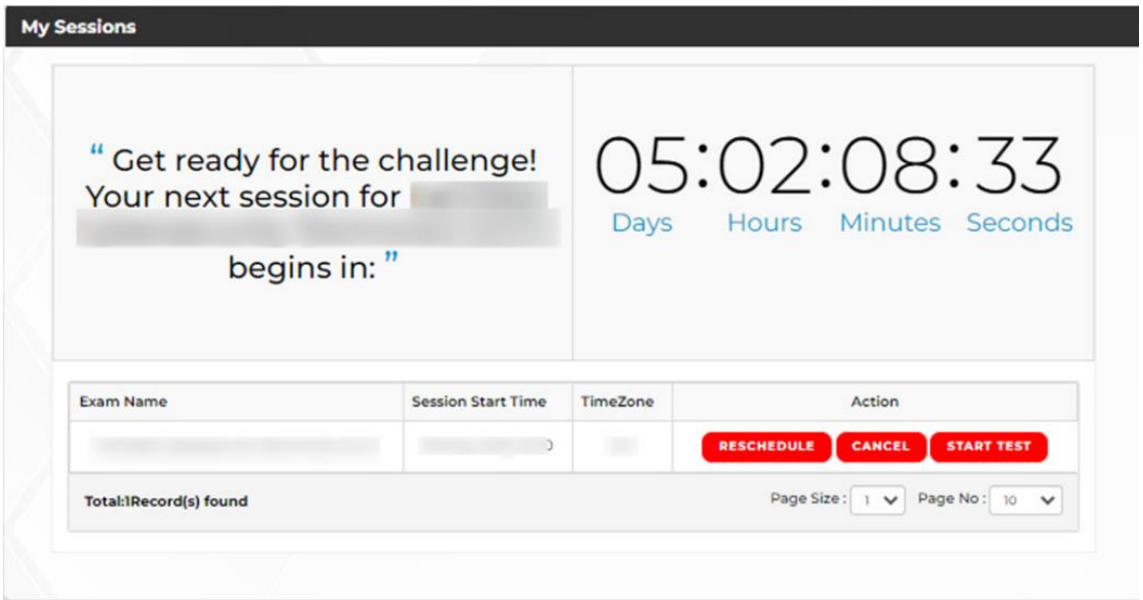
Windows OS について
ユーザーガイドでは Windows 10 が推奨されていますが、Windows 11 でも受験可能です。

■ステップ 3　：　試験の予約

Exam Specialists 上で試験を予約します。顔写真を撮影し、アップロードする必要がありますので、カメラへのアクセスを許可してください。
また、写真付き身分証明証データと講座評価後に届く試験バウチャーをご準備ください。
※身分証明証データをアップロードする際は、生年月日等の個人情報などはマスキングしてください
※試験バウチャーのサンプルメールはこちらをご覧ください。

※Exam Specialists で予約をする際に、ご注意ください。
カレンダーで 26 日(土)を選んだ場合でも(右上)、候補日時に 27 日が出てくることがございます。
これは、海外から見ると時刻がまだ 26 日(19:00EST/EDT)であるため、26 日枠に表示がされていますが、日本時間ではすでに 27 日になっているという状態です。表示されている“Dec27.2020.9:40AM”は日本時間の日時となります。
Your Time Zone（左上）が JST もしくは Japan Standard Time になっていることをご確認ください。

※Exam Specialists で予約をした後に届くメールには、海外時刻(EST/EDT)での表示がされています。
※Exam Specialists の“My Sessions”に表示されている日時が予約されている枠となります。
　その際、Time Zone に JST もしくは Japan Standard Time と記載されていることをご確認ください。



※日程変更はご自身の Exam Specialists アカウントの My Sessions から行っていただきます。

■ステップ４　：　受験当日

①　Exam Specialist を立ち上げます。カウントダウンが 00:00 になった後からログインが可能です。

②　チャットボックス専用のアプリケーション「Support-LogMeInRescue」を PC にインストールします。

③　Exam Center を立ち上げます。

　※試験バウチャーをご入力ください。チャットでも送るように指示がある場合がございます。

　※チャットボックスでの試験官とのコミュニケーションサンプルはこちらから

【再試験の場合】

今後お申込みをされる受講者様で、再試験の方がいらっしゃいましたら、その旨 GSX 事務局もしくは受講されたトレーニングセンターまでお知らせください。

2023 年 5 月更新